

REGZA Phone T-01C OSバージョンアップ(Android 2.2)について

Android2.1→2.2へのOSバージョンアップをご提供します。

OSバージョンアップにおける主な新機能

1. Android 2.2 主な新機能

- Adobe® Flash® Player10.1搭載
- microSD™カードにアプリダウンロード可能
- アプリの自動アップデート/一括アップデートが可能
- 文字入力時における「音声入力」機能搭載

2. T-01C独自機能 主な新機能

- NX!Contacts (電話帳)機能追加
 - グループ機能 [図1]
 - 連絡先Bluetooth送信機能(1件送信のみ)
- ワンセグへ録画予約機能を追加 [図2]
- 取扱説明書アプリの追加 [図3]
- スリープ中のWi-Fi設定メニューの追加 [図4]
- 静止画撮影サイズに1920×1080 (HD1080)を追加
- ATOK最新バージョンへ対応

《新機能イメージ》



図1



図2



図3

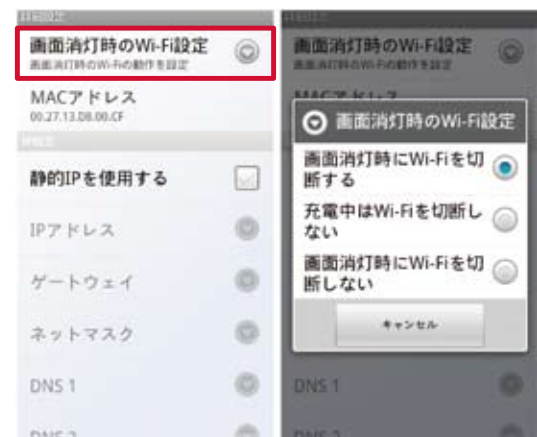


図4

ご利用にあたっての注意事項

■バージョンアップ実施前のご準備

- T-01C本体のみでOSバージョンアップを実行するにはWi-Fiが利用できる環境と1.5GB以上の空き容量が確保されたmicroSDカードが必要となります。Wi-Fiが利用できない場合はパソコンを使用したOSバージョンアップの実行をおすすめします。
- パソコンによりOSバージョンアップ用更新ファイルを取得するにはインターネットに接続可能なパソコンとMicrosoft® Internet Explorer® 8以上のブラウザ、1.5GB以上の空き容量が確保されたmicroSDカードが必要となります。お客様のパソコン環境によっては、通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- OSバージョンアップは、T-01C本体の電池残量が十分にある状態(フル充電)で実施してください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が50%以下の場合、OSバージョンアップに失敗することがあります。
- 端末内部のメモリ空き容量が50MB以下の場合は、OSバージョンアップに失敗することがあります。不要なアプリケーションを削除して、空き容量を増やしてください。

■バージョンアップ実施前のご注意

- OSバージョンアップはお客様の責任において実施してください。
- OSバージョンアップを行うと、Android OS 2.1に戻すことはできません。
- OSバージョンアップのソフトウェアはT-01C専用です。T-01C以外では実施しないでください。
- Android OS 2.1で動作しているアプリケーションのAndroid OS 2.2上での動作は保証できません。アプリケーションの対応OSなどをご確認の上、OSバージョンアップを行ってください。
- OSバージョンアップはT-01C本体データを残したまま行うことができますが、万が一のトラブルに備え、OSバージョンアップを実行する前に、T-01C本体データのバックアップをお勧めいたします。重要な内容はメモを取るなどして保管くださるようお願いいたします。
- コンテンツなどによっては、著作権保護のためバックアップ/レストアができない場合があります。また、お客様のデータに関しては当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■バージョンアップ実施中のご注意

- OSバージョンアップ中は、故障の原因になりますので絶対にT-01C本体の電源を切ったり電池パックを外したりしないでください。
- OSバージョンアップ中は、電話の発着信や他のアプリ(目覚まし時計など)を含めすべての機能がご利用になれません。

■バージョンアップ実施後のご注意

- OSバージョンアップ後、更新完了通知が自動的に富士通株式会社から運用するサーバへ送信されます。なお、富士通株式会社は送信された情報をOSバージョンアップ以外の目的には利用いたしません。また、お客様のご契約形態によっては、通信料が発生する場合があります。
- 画面が暗くなり一切の操作ができなくなった場合、OSバージョンアップに失敗した可能性があります。お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。
- OSバージョンアップ後は携帯電話の設定が一部初期化されます。OSバージョンアップ完了後、再度設定を行ってください。

OSバージョンアップの手順

1. OSバージョンアップに向けた準備を行います。

OSバージョンアップを行う前に、事前準備としてお使いの携帯電話のソフトウェア更新が必要となります。

☰ → 「設定」 → 「端末情報」 → 「ベースバンドバージョン」

[5011.1906.50]以降の場合: 手順2へ

[5011.1906.50]以降ではない場合: ソフトウェア更新後、手順2へ
※ソフトウェア更新については、「T-01C取扱説明書」内にある「ソフトウェア更新」をご確認ください。

2. OSバージョンアップアプリをダウンロードする。

- ① ☰ → 「設定」 → 「アプリケーション」の「提供元不明のアプリ」にチェック。
- ② T-01Cのブラウザで、下記のホームページにアクセスする。
FMWORLD⇒携帯電話 ⇒ T-01C ⇒ ご紹介トップ⇒ OSバージョンアップ
(<http://spf.fmwworld.net/t01c-22/>)
- ③ ホームページに記載にしたがってアプリケーションをダウンロードする。
- ④ [T01C_SWUpdater01.apk] → 「インストール」をタップ。



⑤ 「完了」をタップ。

3. OSバージョンアップ用書き替えパッケージを取得する。

■パソコンによる取得

次のホームページにアクセスし、パッケージをダウンロードしてください。
FMWORLD⇒携帯電話 ⇒ T-01C ⇒ ご紹介トップ⇒ OSバージョンアップ
(<http://spf.fmwworld.net/t01c-22/>)

- ① ホームページに記載されているソフトウェアのバージョンを確認後、パッケージ(T01C_TO_SP_FY1.zip)をダウンロードする。
- ② パソコンでダウンロードしたパッケージを解凍する。
[prg]フォルダが作成されます。※解凍後、フォルダ名やファイル名は変更しないでください。
- ③ T-01C本体とパソコンをPC接続用USBケーブルT01で接続する。

- ④ 通知パネルを開き、「USB接続」→「マウント」を選択。
- ⑤ パソコンで「マイコンピュータ」または「コンピュータ」を開き、該当の「リムーバブルディスク(T-01C本体のmicroSDカード)」を選択。
- ⑥ パソコンでT-01C本体のmicroSDカードのルートディレクトリ(直下)に、パッケージ解凍後に作成された「prg」フォルダをコピー。
- ⑦ パソコンのタスクバー上にあるハードウェアの取り外しアイコンを選択 → 「USB 大容量記憶装置デバイス」を選択。
- ⑧ PC接続用USBケーブルT01を取り外す。

■T-01Cによる取得

- ① Wi-Fiに接続の上、手順2で取得したアプリケーションを起動します。
- ② 画面の指示に従って操作を進めるとOSバージョンアップ用書き替えパッケージを取得しmicroSDへ保存されます。この後、手順4の②に進みます。

4. OSバージョンアップを実行する。

- ① ☰ → 「OSバージョンアップ」 → 「バージョンアップを開始する」をタップ。
- ② 「次へ」 → ご確認いただいた項目にチェック → 「開始」をタップ。
[SD Downloader]画面が表示されてOSバージョンアップが開始されます。(約15分)



③ 「OK」をタップすると、OSバージョンアップが完了します。

5. OSがバージョンアップされたことを確認する。

- ① ☰ → 「設定」 → 「端末情報」
- ② Androidバージョンが「2.2.2」に更新されたことを確認します。

6. 参考情報

OSバージョンアップに関する情報は以下のサイトにてご確認くださいませ。

■ドコモホームページ : <http://www.nttdocomo.co.jp/>

■富士通ホームページ[FMWORLD] : <http://www.fmwworld.net/product/phone/>

総合お問い合わせ先 **ドコモ インフォメーションセンター**

受付時間 午前9:00～午後8:00(年中無休)

●ドコモの携帯電話からの場合 (局番なしの) **151** (無料)

※一般電話などからはご利用いただけません。

【ドコモホームページ】 <http://www.nttdocomo.co.jp/>

●一般電話などからの場合 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。